

完全マシン語

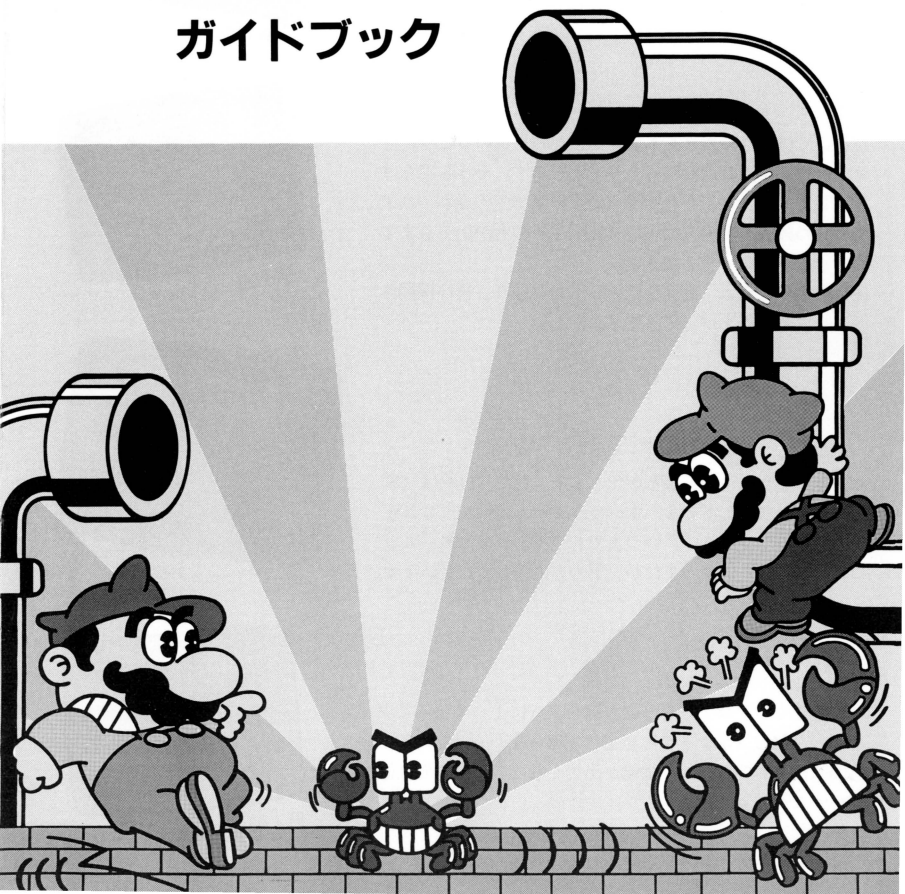
MARIO BROS.™

Nintendo®

© 1983 Nintendo of America Inc.

SPECIAL

ガイドブック



嗚呼!! おもしろマリオブラザーズ

5階建てのビルの各フロアーに穴があいていて移動します。この穴をJumpしてよけながら、また穴を利用して上に行きます。5階に登って、スイッチをONにします。(ONにするには2回たたかねばなりません。)すべてがONになると出口(EXIT)の戸が開き、そこを抜けると次のステージです。

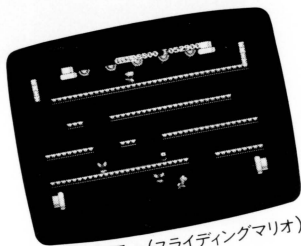
注) カニやカメは飛び越すだけしかできません。

ここではカニやカメをトランポリンの上にいるとき、トランポリンを振動させひっくり返えます。そうしたらけとばしてください。それで得点です。すべてのカニ、カメをやっつけると上の方に出口(EXIT)の台が出てきますのでこの上に乗ってください。

注) 気絶したカニ、カメをほおっておいたり、再び振動させると起き上がってきます。

ベルトコンベアーのゆれを利用して2面と同じようにカニ、カメをやっつけることができます。ただし目的は(\$マーク)を取ることです。すべて取ると、指輪が出てきますので取ってください。いつまでもベルトコンベアーの上に乗っているといつのまにか、下の方に落ちてしまいます。

5階建てのフロアーを1面と同じように上って行って下さい。ただし(\$マーク)をすべて取らなくてはだめです。時間内にすべて取れば、指輪が出てくるのでこれを取ればボーナスが加算されます。



第1面 (スライディングマリオ)



第2面 (トランポリンマリオ)



第3面 (ベルトコンベアーマリオ)



第4面 (ボーナスステージ)

■登場キャラクタ



マリオ……主役、あなたに代わって、リングの搜索をします



ルイージ……二人用のときのみ登場します



シェルクリーパー……
カメさん（這う）



サイドステッパー……
カニさん（横這い）



ファイターフライ……
ハエの怪物（飛ぶ）



ファイヤボール……火の玉です



ダラー……
ドルマーク（ボーナス点）



リング……捜している指輪です

テープ版のプログラム・ロード方法

①FM-7ユーザーの方へ

このゲームをお楽しみいただくためには、次のセットが必要です。

- FM7本体（FM8ではご使用になれません）
- ディスプレイテレビ ●データレコーダー

次の手順に従ってプログラムをテープよりロードし、実行します。

1. テープが、完全に巻き戻されたことを確認して、データレコーダーにテープをセット。
2. ディスプレイテレビおよび、データレコーダーの電源を入れたのち、本体（FM7）の電源を入れます。
3. ファンクションキーの **[PF6]** を押します。
4. 画面に、右のように表示されたことを確認してデータレコーダーのPLAY（再生）ボタンを押します。
5. しばらくして、画面に、Readyが表示されたら、ファンクションキーの **[PF3]** を押します。
6. 数分でプログラムのロードが完了し、ゲームがスタートします。
7. 次の地域に入るときには、本体の電源を切り上記2より始めて下さい。

LOAD
Searching

うまくロードできない場合

- 1) 「Searching」が表示されたままになる。
 - A. 本体とデータレコーダーは正しく接続されていますか。
 - B. 音量が小さすぎませんか。
- 2) 「Device I/O Error」が出てしまう。
 - A. 音量が大きすぎませんか。
 - 音質は最大（HIGH）、音量は中位が適切かと思われませんが、データレコーダーの種類によって多少異なることもありますので、いろいろと変えてお試下さい。（ステ

レオラジカセは特にロードしにくい場合がありますので、できるだけコンピュータ専用のものをお使い下さい)

②PC-8801(mkII共用)ユーザーの方へ

1. PC-8801本体とデータレコーダーおよびディスプレイ装置が接続されているかを確認のうえ、ディスプレイ、データレコーダー、本体の順で電源を入れて下さい。
リモート端子のある機械は、必ずリモート端子を接続して下さい。
※ディスクをお使いの方はディスクの接続をはずして下さい。
2. ゲームテープをデータレコーダーにセットして下さい。
3. 画面にHow many files(0~15)? ■と出ますのでリターンキー(☐)を押して下さい。
4. OKと出ますのでLOAD"CAS:"☐のキーを押して下さい。
5. データレコーダーのプレイ(再生)ボタンを押します。
6. しばらくしてロードが完了するとOKと画面に出ますので、RUN☐のキーを押します。
7. 再びロードを始めます。ロードが完了しますと自動的にゲームがスタートします。

③X1、X1Cユーザーの方へ

1. パーソナルコンピュータ本体の電源を一度切り、再度電源を入れて下さい。
 2. カセットの扉が開きますので、カセットテープをセットして下さい。
 3. カセットを入れて扉を閉めますと自動的にカセットが動き、読み込み終了後、プログラムが始まります。
 4. 再面の指示に従い、ゲームを進めて下さい。
- ※. X1を使用の方が2人でゲームする場合、片方は機器の特性上ジョイスティックの方が楽しく遊べます。

④PC-6001mkII, PC-6601ユーザーの方へ

1. PC-6601は本体後部にあるドライブスイッチを0にあわせて下さい。
リモート端子のあるデータレコーダは必ず接続して下さい。本体とデータレコーダーおよびディスプレイ装置が接続されているかを確認のうえ、ディスプレイ、データレコーダ、本体の順で電源をONにして下さい。
2. ベーシックは「5」を押して下さい。
3. 画面にHow many pages?と出ますので **RETURN** を押して下さい。
4. テープが巻き戻っている事を確認の上データレコーダにゲームテープをセットします。
5. キーボードより次の順でキー入力して下さい。
M **O** **N** **RETURN**
R **0** **RETURN**
6. データレコーダの再生ボタンを押して下さい。
ゲームは自動的にスタートします。

KEY操作

注)カナモードは解除して、大文字モードで行って下さい。

		キ ー ボ ー ド	ジ ョ イ ス テ ィ ッ ク
X1	マ リ オ	4 ……左(7.1も可) 6 ……右(9.3も可) スペースキー or リターンキー……ジャンプ	ジョイスティック1 トリガー……ジャンプ
	ル イ ー ジ	D ……左(E.Cも可) G ……右(R.Uも可) HTAB……ジャンプ	ジョイスティック2 トリガー……ジャンプ
PC-8801 /mkII	マ リ オ	4 ……左(7.1も可) 6 ……右(9.3も可) スペースキー or リターンキー……ジャンプ	つかえません
	ル イ ー ジ	D ……左(E.Cも可) G ……右(R.Uも可) TAB……ジャンプ	つかえません
PC-6001mkII PC-6601	マ リ オ	←……左 →……右 スペースキー……ジャンプ	ジョイスティック1 トリガー……ジャンプ
	ル イ ー ジ	つかえません	ジョイスティック2のみ トリガー……ジャンプ
FM-7	マ リ オ	4 ……左 6 ……右 スペース……ジャンプ	つかえません
	ル イ ー ジ	つかえません	つかえません

2人ゲームと1人ゲームの選び方

タイトル画面でテンキーの8か2で#マークのカーソルが動きます。カーソルを合わせてスペースKEYまたはトリガーレバーを押します。

ディスク版のプログラム・ロード方法

コンピュータ本体の状態を安定させるため、電源が入っている場合は、一度、電源を切ってください。

コンピュータ本体と、ディスクドライブ・モニタディスプレイの接続を確認のうえ、ディスクドライブとモニタディスプレイの電源を入れて下さい。次に、お買い求めいただいたこのディスクセットをディスクドライブに入れて下さい。コンピュータ本体の電源を入れますと自動的にディスクセットを読み込み、プログラムがスタートします。

〈注〉ゲーム中、指示がある場合以外はディスクセットを取り出さないで下さい。ゲームができなくなります。

また、ゲームによって、ディスクセットのプロテクトシールを取り付けるとゲームができなくなる場合がありますので、お買い上げのままご使用下さい。

プログラムご使用上の注意

○プログラムが動作しない。

プログラムが正しく動作しない、または読み込めない場合には、パーソナルコンピュータ付属の取扱説明書のロードの項と、このプログラムテープ・ディスクセット付属の取扱説明書をよくお読みになったうえで、下記の項目を調べて下さい。

- *ロードとは、カセットテープまたはディスクセットからコンピュータ本体にプログラムを読み込むことをいいます。
- *セーブとはコンピュータ本体からカセットテープまたはディスクセットにプログラムを書き込むことをいいます。
- *モードとはBASICの種類のことをいいます。

1. ロード不良が発生したとしても、テープ、ディスクセット、機械が損傷することはありません。ただし、セーブしてしまうと完全に破壊され、二度とロードができなくなります。
2. お買い上げいただいたテープ、ディスクセットに表示されている機種とお持ちのパーソナルコンピュータが一致していますか。一致していない場合は販売店にご相談下さい。
3. プログラムによっては、BASICの種類を明示しているものもありますので、いま一度、ご確認下さい。

4. ロードの手順は、付属の説明書に従って、もう一度、よくお読み下さい。
5. パーソナルコンピュータ付属のデモテープ、ディスクットや、他のテープ、ディスクットが動きましたか。
もし動かなければ、各機器の接続を本体付属の取扱説明書に従って確認して下さい。
6. リモート端子のついているカセットレコーダーは必ずリモート端子を接続して下さい。プログラムによっては、リモート端子がないと正常に動作しないことがあります。(ディスクの方は関係ありません)
7. ロード前にプログラム・テープは巻き戻してありますか。
また、プログラムの進行上巻き戻してはいけないものもありますので、その場合にはプログラムまたは取扱説明書の指示に従って下さい。(ディスクの方は関係ありません)
8. カセットレコーダーの音質・音量等により、正しく読み込めない場合がありますので、レベルを細かく調整し、再度ロードして下さい。(ディスクの方は関係ありません)
9. ステレオのカセットレコーダーの方はモノラルに変更して下さい。もしくは、右チャンネルのみをご使用下さい。(ディスクの方は関係ありません)
10. カセットレコーダーのヘッドは常にクリーニングして下さい。
また、電池でカセットレコーダーをお使いの方は、電池の消耗に注意して下さい。(ディスクの方は関係ありません)
11. カセットレコーダーは、なるべく、メーカー指定のものをご使用下さい。当社のテープは、メーカー指定のカセットレコーダーに合わせてあります。(ディスクの方は関係ありません)
12. 磁石等の強い磁気により、テープ、ディスクットが破損することがあります。また直射日光や、高温の状態です長時間放置するとテープ、ディスクットが破損いたしますので、テープ、ディスクットの保存には注意して下さい。
13. ディスクをお使いの方は、正しい方向でディスクットがセットされているかを確認して下さい。
14. 以上のことを注意してもロードできない場合は、お買い求めの販売店にご相談下さい。



HUDSON GROUP
HUDSON SOFT®

ハドソン札幌/〒062 札幌市豊平区平岸3条5丁目4番17号 コロナード平岸II201 PHONE:011-821-1538
ハドソン仙台/〒980 宮城県仙台市宮町1丁目4番28号 PHONE:0222-65-7031
ハドソン金沢/〒920 石川県金沢市本町2丁目1番28号 PHONE:0762-23-1263
ハドソン東京/〒102 東京都千代田区麹町4丁目7番5号 麹町ロイヤルビル2F PHONE:03-234-4996
ハドソン大阪/〒542 大阪市南区南船場4丁目2番18号 佐野屋橋ビル5F PHONE:06-251-1945
ハドソン福岡/〒816 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目4番301号 いわきビル103号 PHONE:092(441)4568
ハドソン沖縄/〒901-21 沖縄県浦添市大平8番10号 PHONE:0988-79-3361